

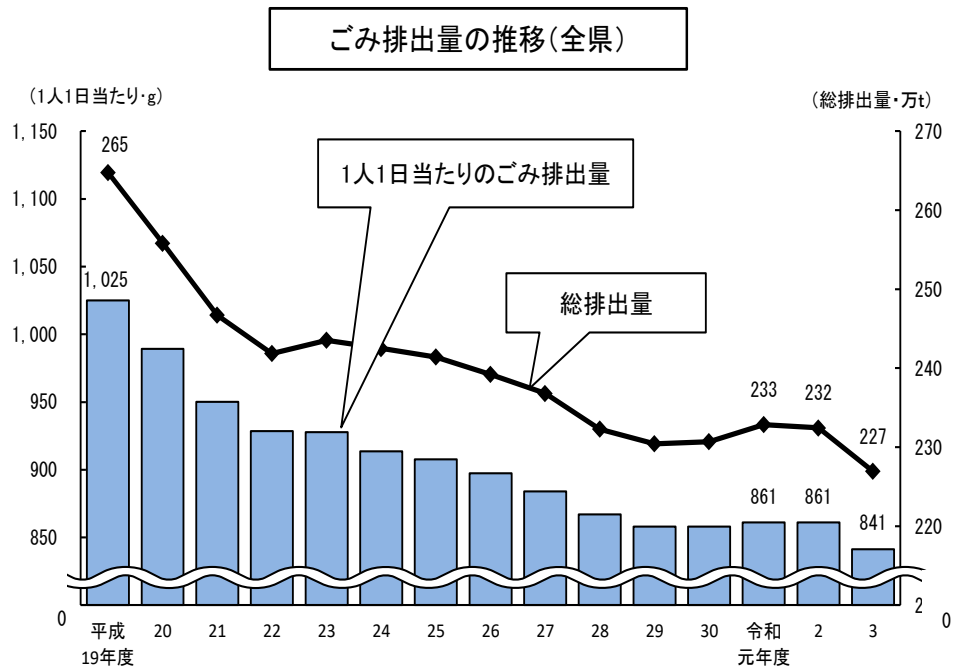
# 45 1人1日当たりのごみ排出量

順位	市町村	排出量 (g/人日)
	全 県	841
1	本 庄 市	1,091
2	熊 谷 市	1,083
3	美 里 市	1,063
4	深 谷 市	1,053
5	秩 父 市	1,022
6	加 須 市	984
7	行 田 市	978
8	羽 生 市	965
9	川 島 市	954
10	八 潮 市	941
11	東 松 山 市	929
12	上 里 町	922
13	春 日 部 市	920
14	三 郷 市	910
15	寄 居 町	907
16	鳩 山 町	903
17	毛 呂 山 町	887
18	吉 川 市	886
19	杉 戸 町	874
20	戸 田 市	873
21	神 川 町	869
22	三 芳 町	868
23	日 高 市	866
24	嵐 山 町	864
25	長 瀬 町	856
26	松 伏 町	853
27	さいたま市	845
28	入 間 市	843
29	小 鹿 野 町	836
30	幸 手 市	833
31	伊 奈 町	828
32	東 秩 父 村	827
33	川 越 市	826
34	小 川 町	824
35	越 谷 市	823
36	吉 見 町	821
37	飯 能 市	819
38	久 喜 市	818
39	越 生 市	818
40	川 口 市	814
41	鴻 巣 市	812
42	皆 野 町	811
43	ときがわ町	801
44	狭 山 市	800
45	北 本 市	797
46	草 加 市	796
47	鶴 ヶ 島 市	794
48	宮 代 町	789
49	白 岡 市	787
50	蕨 市	770
51	蓮 田 市	769
52	所 沢 市	764
53	新 座 市	762
54	和 光 市	757
55	上 尾 市	757
56	坂 戸 市	754
57	ふ じ み 野 市	745
58	志 木 市	741
59	朝 霞 市	735
60	滑 川 町	734
61	横 瀬 町	729
62	桶 川 市	708
63	富 士 見 市	705

## ■ 埼玉県のごみ排出量は、前年度より減少

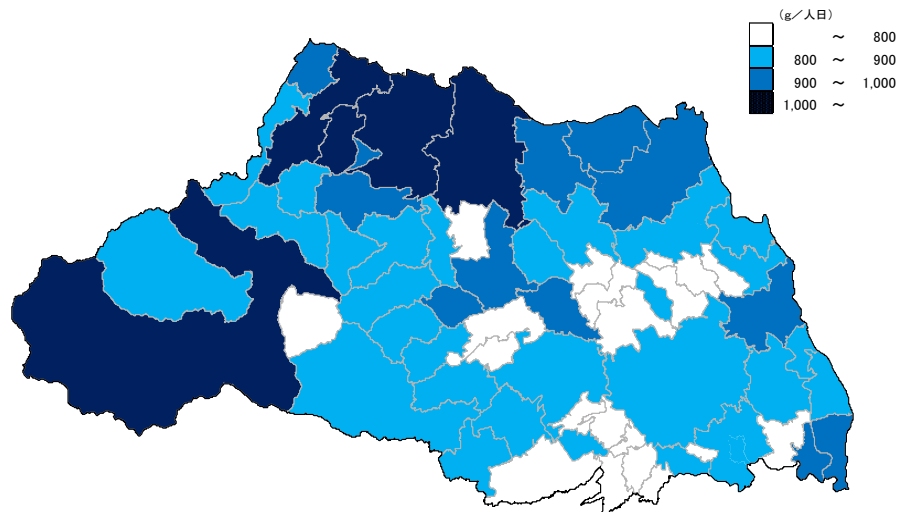
環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」によると、令和3年度の1人1日当たりのごみ排出量は841gで、前年度の861gより減少しました。

ごみの総排出量は227万tで、15年前(平成19年度)と比べると38万t(14.3%)減少しています。直近では平成29年から令和2年まで増加ないし横ばいが続いていましたが、令和3年度は2.1%と大きく減少しました。



資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

## 1人1日当たりのごみ排出量の分布



### ● 1人1日当たりのごみ排出量とは

ごみ総排出量を総人口及び年間日数で割った量。

令和3年度

資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

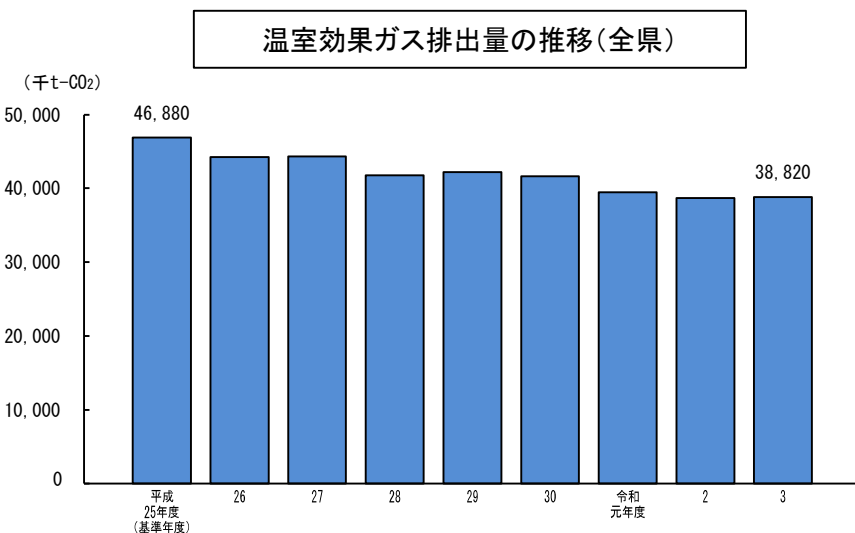
# 46 温室効果ガス排出量

順位	市町村	排出量 (千t-CO <sub>2</sub> )
	全 県	38,820
1	さいたま市	5,530
2	熊谷市	2,268
3	川口市	2,185
4	川越市	1,726
5	越谷市	1,272
6	所沢市	1,234
7	草加市	1,015
8	上尾市	983
9	日高市	956
10	春日部市	884
11	深谷市	876
12	狭山市	868
13	久喜市	783
14	横瀬町	756
15	戸田須田町	727
16	加入間市	697
17	新座市	681
18	八潮市	613
19	三郷市	607
20	本庄市	602
21	東松山市	555
22	朝霞市	531
23	鴻巣市	481
24	行田市	477
25	秩父市	439
26	坂戸市	430
27	飯能市	416
28	羽生市	373
29	三芳町	345
30	ふじみ野町	343
31	富士見市	340
32	蕨市	324
33	桶川市	304
34	吉川市	296
35	和光市	281
36	蓮田市	279
37	鶴ヶ島市	272
37	幸手市	272
39	北本居町	241
40	志木市	227
41	伊奈町	222
41	白岡市	222
43	杉戸町	207
44	上里町	204
45	川島町	185
46	毛呂山町	182
47	小川町	153
48	嵐山町	144
49	美里町	130
50	滑川町	129
51	松伏町	121
52	吉見町	117
53	宮代町	116
54	神川町	109
55	ときがわ町	94
56	ときがわ町	81
57	小鹿野町	81
58	鳩山町	61
59	皆野町	51
60	越生町	49
61	長瀬町	43
62	長瀬町	30
63	東秩父村	15

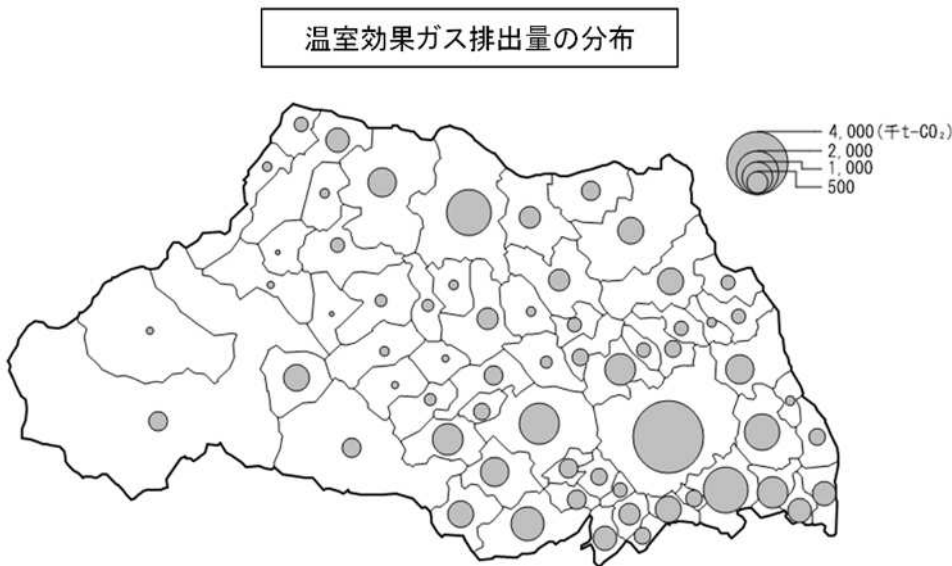
## ■ 埼玉県温室効果ガス排出量は、前年度比0.3%増

県温暖化対策課、県環境科学国際センター「2023年度埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」によると、令和3年度の県全体の温室効果ガス排出量は、38,820千t-CO<sub>2</sub>で、前年度比0.3%の増加となりました。

また、埼玉県地球温暖化対策実行計画(第2期)の基準年度(平成25年度)と比較すると17.2%の減少となりました。



注) 各種統計データの修正、算定方法の見直し等により過年度分の数値について再計算を行っている。  
資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター



## ● 温室効果ガス排出量とは

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に示された温室効果ガスである二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類を対象として推計したもの。

令和3年度

資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター

注) 市町村の温室効果ガス排出量は、全県の温室効果ガス排出量とは異なる方法で算出しているため、全市町村の合計と全県とは一致しない。

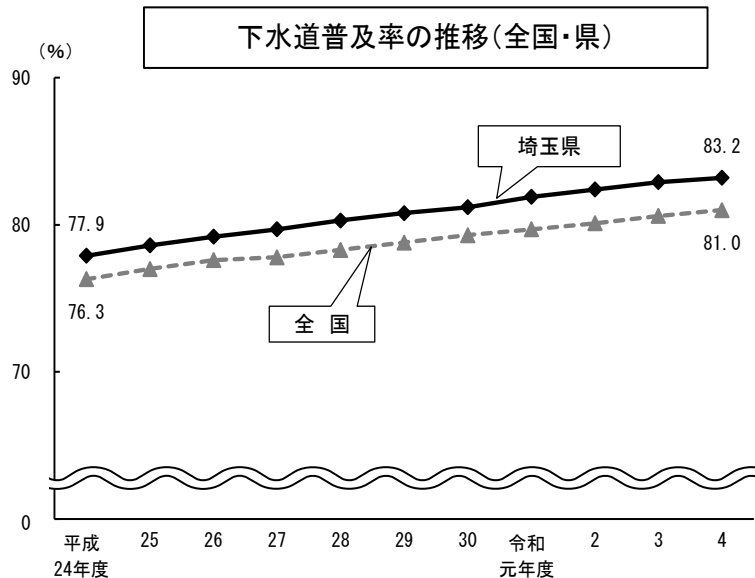
# 47 下水道普及率

順位	市町村	普及率(%)
	全 県	83.2
1	志 木 市	99.6
2	富 士 見 市	98.6
3	草 加 市	98.1
4	朝 霞 市	97.8
5	新 座 市	97.3
6	和 光 市	97.2
7	狭 山 市	96.9
7	蕨 市	96.9
9	戸 田 市	95.6
10	所 沢 市	95.1
11	三 芳 町	94.9
12	さいたま市	94.8
13	ふじみ野市	94.2
14	春日部市	90.1
15	入 間 市	88.6
16	川 口 市	88.5
17	三 郷 市	87.3
18	川 越 市	87.1
19	上 尾 市	85.1
20	鶴ヶ島市	84.7
21	越 谷 市	84.3
22	吉 川 市	83.5
23	桶 川 市	82.8
24	八 潮 市	79.8
25	鴻 巣 市	78.3
26	伊 奈 町	77.4
27	北 本 町	75.0
28	蓮 田 市	74.5
29	宮 代 町	73.8
30	坂 戸 市	72.6
31	飯 能 市	72.1
32	杉 戸 町	71.3
33	長 瀨 町	70.7
34	白 岡 市	70.3
35	久 喜 市	70.1
36	松 伏 町	69.6
37	毛 呂 山 町	68.9
38	嵐 山 町	68.5
39	鳩 山 町	67.9
40	日 高 市	64.9
41	皆 野 町	63.4
42	本 庄 市	61.4
43	深 谷 市	58.9
44	行 田 市	57.4
45	秩 父 市	57.0
46	滑 川 町	56.5
47	小 川 町	55.7
48	川 島 町	53.1
49	加 須 市	52.6
50	東 松 山 市	52.4
51	越 生 町	52.1
52	熊 谷 市	48.2
53	幸 手 市	46.3
54	横 瀨 町	40.8
55	羽 生 町	36.7
56	吉 見 町	28.9
57	寄 居 町	26.9
58	上 里 町	17.4
59	神 川 町	12.5
60	美 里 町	7.1
61	ときがわ町	*
61	小 鹿 野 町	*
61	東 秩 父 町	*

## ■ 埼玉県の下水道普及率は、83.2%

国土交通省「下水道処理人口普及率」によると、令和4年度末現在の下水道普及率は83.2%でした。

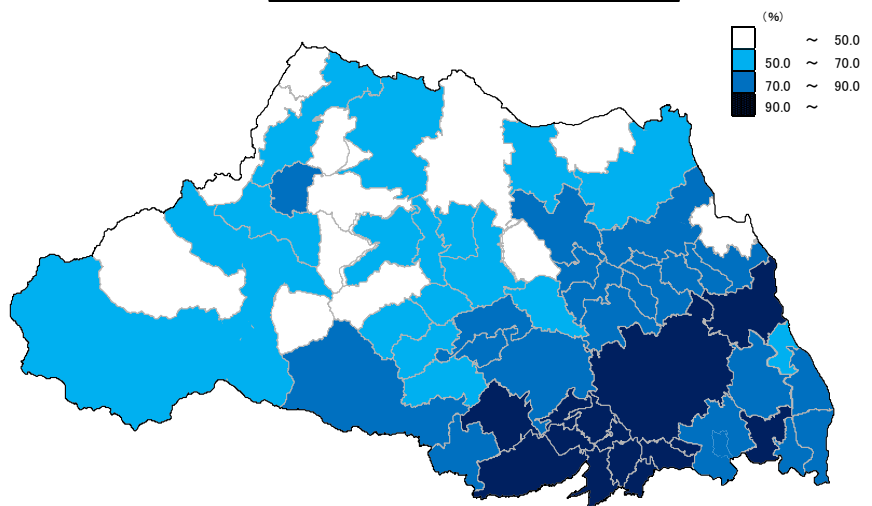
下水道普及率は全国平均を上回って推移しており、平成24年度からの10年間で5.3ポイント上昇しました。



注) 全国値は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いたデータ

資料: 国土交通省「下水道処理人口普及率」

## 下水道普及率の分布



## ● 下水道普及率とは

人口(住民基本台帳人口)に対する下水道を利用できる人口の割合。

令和4年度末現在

資料: 国土交通省「下水道処理人口普及率」注)「\*」は、下水道整備予定の無い市町村を示す。

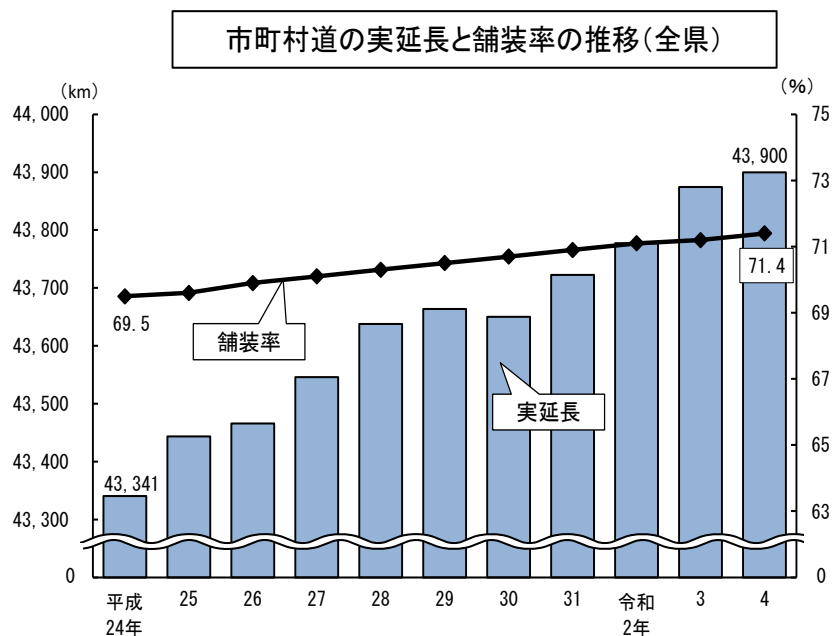
## 48 市町村道舗装率

順位	市町村	舗装率(%)
	全 県	71.4
1	戸田 市	99.0
2	草加 市	98.4
3	和光 市	95.6
3	新座 市	95.6
5	川口 市	95.2
5	蕨 市	95.2
7	朝霞 市	94.2
8	志木 市	90.9
9	ふじみ野 市	90.2
10	越谷 市	89.6
10	三郷 市	89.6
12	鶴ヶ島 市	88.8
12	上尾 市	88.8
14	八潮 市	87.4
15	春日部 市	85.1
16	桶川 市	84.3
17	さいたま 市	83.7
18	伊奈 町	81.6
19	幸手 市	81.4
20	所沢 市	80.7
21	富士見 市	78.5
22	北本 市	75.5
22	川越 市	75.5
24	杉戸 町	73.9
25	久喜 市	73.6
25	上里 町	73.6
27	熊谷 市	73.5
28	坂戸 市	73.2
29	入間 市	72.9
30	深谷 市	72.5
31	行田 市	70.8
32	加須 市	70.0
33	小鹿野 町	69.6
34	鴻巣 市	67.9
35	蓮田 市	67.4
35	白岡 市	67.4
37	松伏 市	66.5
38	吉川 市	66.1
39	宮代 市	65.8
40	本庄 市	65.1
41	羽生 市	64.2
42	狭山 市	63.4
43	吉見 町	63.2
44	横瀬 町	61.4
45	秩父 市	58.6
46	皆野 町	58.4
47	東松山 市	57.5
48	川島 町	56.7
49	日高 市	56.4
50	三芳 町	54.7
51	寄居 町	54.2
52	美里 町	53.9
53	毛呂山 町	53.2
54	神川 町	50.7
55	滑川 町	49.1
56	嵐山 町	48.3
57	小川 町	45.5
58	鳩山 町	44.2
59	飯能 市	41.3
60	長瀬 町	41.2
61	ときがわ 町	38.5
62	越生 町	34.3
63	東秩父 村	31.2

### ■ 埼玉県の市町村道舗装率は、71.4%

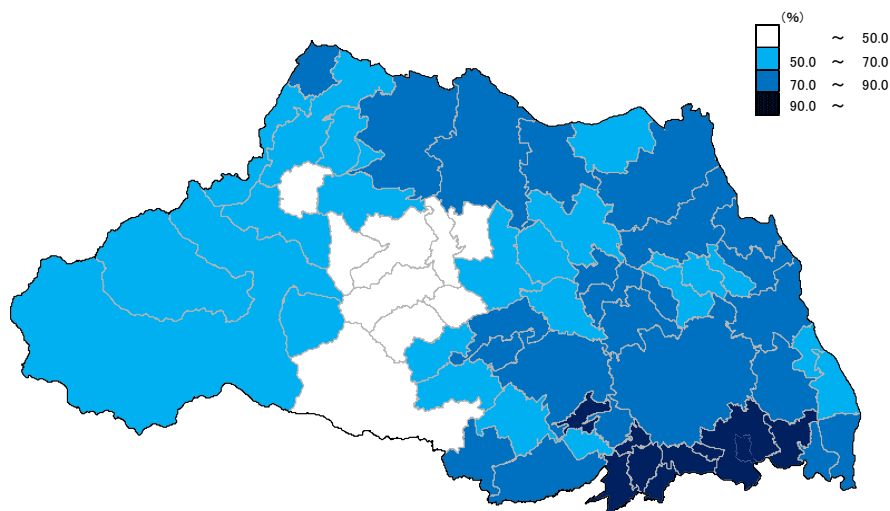
県道路環境課「道路現況調書」によると、令和4年4月1日現在の市町村道の実延長は43,899.7kmで、舗装率は71.4%でした。

舗装率は年々上昇しており、平成24年からの10年間で1.9ポイントの上昇となっています。



資料: 県道路環境課「道路現況調書」

### 市町村道舗装率の分布



### ● 市町村道舗装率とは

市町村道実延長のうち、高級アスファルト舗装、簡易アスファルト舗装及びコンクリート舗装の区間の割合。

※実延長とは、道路法に基づき認定された道路の全延長から、未供用区間及び重用区間(上級路線と重複している区間)を除いた延長。

令和4年4月1日現在  
資料: 県道路環境課「道路現況調書」

# 49 1人当たり都市公園面積

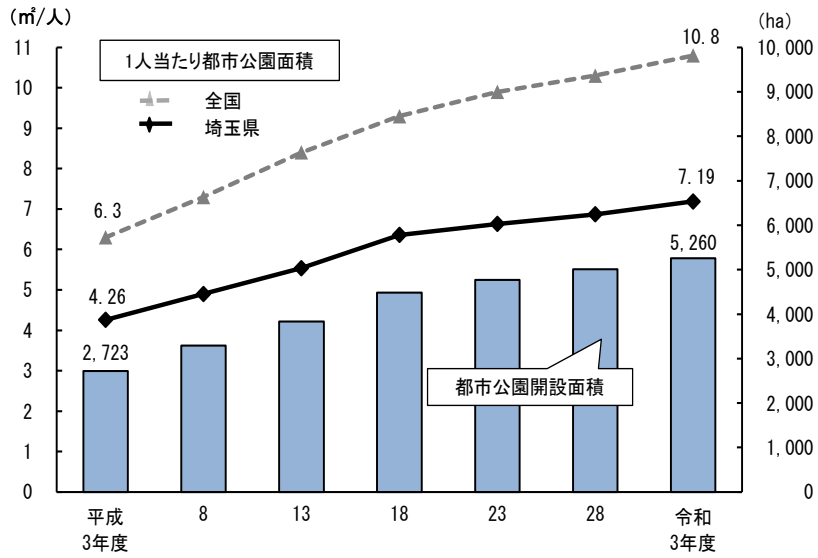
順位	市町村	1人当たり公園面積(m <sup>2</sup> /人)	都市公園開設面積(ha)
	全 県	7.19	5,260.38
1	小 鹿 野 町	145.75	116.60
2	滑 川 町	144.49	288.98
3	吉 見 町	122.90	221.22
4	神 川 町	43.60	52.33
5	秩 父 市	41.18	197.65
6	寄 居 町	26.97	86.31
7	熊 谷 市	25.49	492.02
8	東 松 山 市	23.41	210.65
9	上 里 町	22.35	69.29
10	羽 生 市	19.81	108.95
11	飯 能 市	17.86	119.69
12	松 伏 町	15.61	43.71
13	加 須 市	14.91	166.95
14	行 田 市	14.08	111.24
15	北 本 市	10.54	69.56
16	越 生 町	10.20	9.18
17	本 庄 市	10.04	77.27
18	戸 田 市	9.85	138.95
19	幸 手 市	9.05	45.23
20	川 島 町	8.58	16.31
21	吉 川 市	7.75	56.61
22	日 高 市	7.43	40.87
23	久 喜 市	7.39	111.61
24	白 岡 市	7.13	37.79
25	狭 山 市	7.08	106.22
26	深 谷 市	6.86	92.55
27	皆 野 町	6.72	4.03
28	嵐 山 町	6.60	11.87
29	鳩 山 町	5.98	8.37
30	鴻 巣 市	5.91	69.74
31	鶴 ヶ 島 市	5.87	41.08
32	伊 奈 町	5.34	24.01
33	毛 呂 山 町	5.20	17.15
34	宮 代 町	5.10	17.35
35	和 光 市	5.06	42.02
36	さいたま市	5.03	670.90
37	川 越 市	4.72	166.55
38	杉 戸 町	4.49	19.75
39	坂 戸 市	4.44	44.42
40	志 木 市	4.29	32.58
41	所 沢 市	4.15	142.80
42	上 尾 市	4.10	93.86
43	三 郷 市	4.07	57.74
44	富 士 見 市	4.00	44.81
45	入 間 市	3.67	53.55
46	小 川 町	3.64	10.20
47	春 日 部 市	3.61	83.85
48	蓮 田 市	3.44	21.01
49	川 口 市	3.28	198.49
50	桶 川 市	2.94	22.04
51	越 谷 市	2.69	92.85
52	三 芳 町	2.44	9.28
53	ふ じ み 野 市	2.23	25.46
54	朝 霞 市	2.16	30.95
55	八 潮 市	2.09	19.44
56	草 加 市	2.01	50.13
57	蕨 市	1.84	13.84
58	新 座 市	1.77	29.41
59	と き が わ 町	1.75	1.93
60	横 瀬 町	1.65	1.15
61	美 里 町	-	-
-	長 瀨 町	-	-
-	東 秩 父 村	-	-

## ■埼玉県の1人当たり都市公園面積は、7.19㎡

県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」によると、令和4年3月31日現在の都市公園開設面積は5,260.38haで、都市計画区域内の人口1人あたりでは7.19㎡でした。

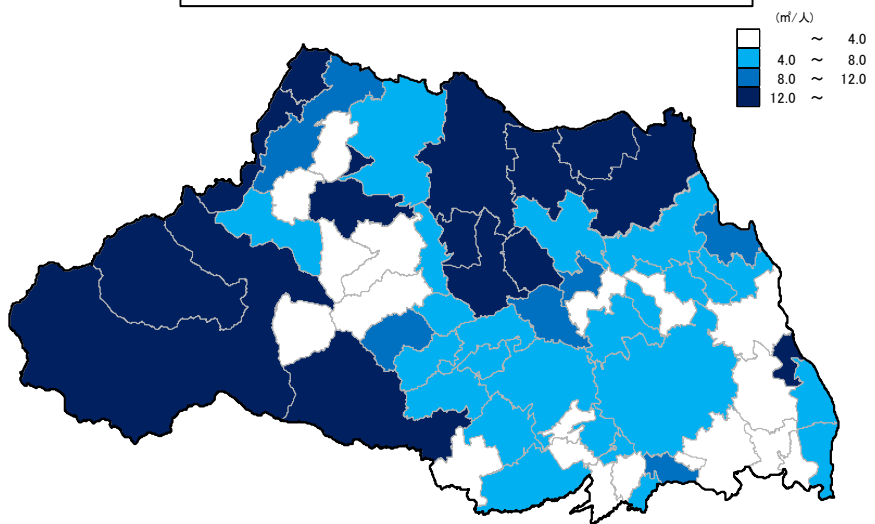
また、平成3年度からの30年間で、都市公園開設面積は約1.9倍に、都市計画区域内の1人当たり都市公園面積は約1.7倍になりました。

1人当たり都市公園面積(全国・県)・都市公園開設面積(県)の推移



資料：県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」

1人当たり都市公園面積の分布



## ●都市公園とは

都市計画施設である公園又は緑地で国又は地方公共団体が設置するもの及び地方公共団体が都市計画区域において設置する公園又は緑地。

令和4年3月31日現在

資料：県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」

注1)美里町は都市計画区域内の公園又は緑地の設置なし。注2)長瀨町及び東秩父村は都市計画区域の指定なし。

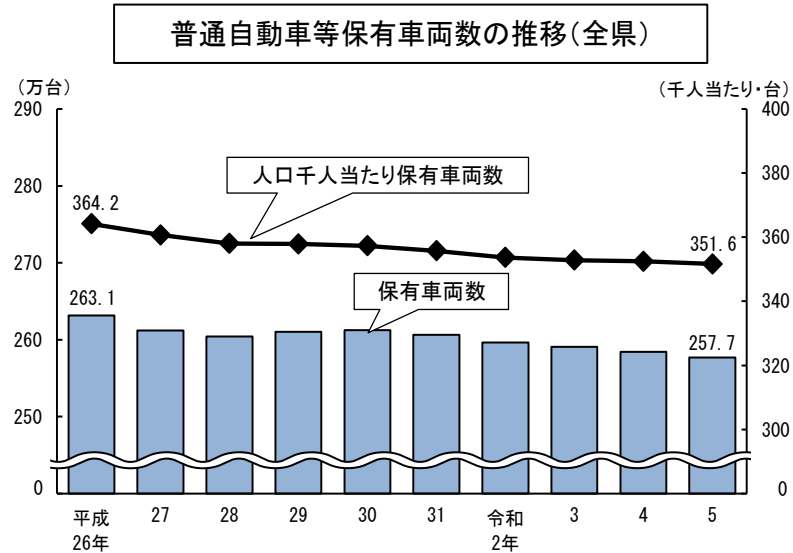
# 50 人口千人当たり普通自動車等保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	351.6
1	東 秩 父 村	591.8
2	ときがわ 町	581.1
3	美 里 町	559.9
4	神 川 町	557.0
5	川 島 町	522.7
6	皆 野 町	514.0
7	吉 見 町	496.5
8	本 庄 市	486.3
9	小 鹿 野 町	484.3
10	深 谷 市	481.7
11	長 瀬 市	481.5
12	行 田 市	481.5
13	三 芳 町	480.7
14	寄 居 町	478.2
15	熊 谷 市	475.3
16	加 須 市	457.8
17	上 里 町	457.5
18	羽 生 市	450.4
19	横 瀬 市	448.9
20	秩 父 市	447.1
21	日 高 市	444.7
22	越 生 町	444.0
23	松 伏 町	442.7
24	小 川 町	440.1
25	八 潮 市	431.0
26	鳩 山 町	419.8
27	滑 川 町	416.1
28	杉 戸 町	414.7
29	嵐 山 町	413.8
30	東 松 山 市	407.7
31	幸 手 市	399.0
32	伊 奈 町	399.0
33	久 喜 市	398.4
34	三 郷 市	389.1
35	飯 能 市	376.3
36	入 間 市	375.1
37	鴻 巣 市	374.9
38	白 岡 市	373.6
39	吉 川 市	370.6
40	蓮 田 市	367.8
41	北 本 市	367.6
42	桶 川 市	364.9
43	狭 山 市	362.8
44	鶴 ヶ 島 市	356.7
45	坂 戸 市	349.9
46	川 越 市	346.4
47	上 尾 市	342.7
48	春 日 部 市	342.5
49	毛 呂 山 町	341.5
50	越 谷 市	335.3
51	宮 代 町	331.0
52	戸 田 市	324.3
53	さいたま 市	315.0
54	川 口 市	309.9
55	所 沢 市	305.3
56	新 座 市	302.6
57	草 加 市	302.4
58	朝 霞 市	280.2
59	ふ じみ 野 市	273.7
60	富 士 見 市	271.9
61	志 木 市	270.5
62	和 光 市	266.9
63	蕨 市	227.4

## ■ 埼玉県の人口千人当たり普通自動車等保有車両数は、減少傾向

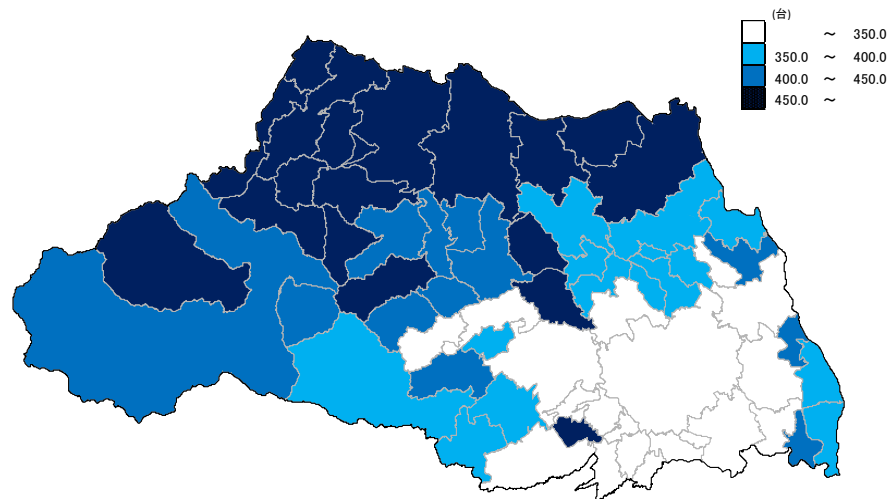
関東運輸局によると、令和5年3月末現在の人口千人当たり普通自動車等保有車両数(軽自動車を除く。)は、351.6台でした。

普通自動車等保有車両数は2,576,818台で減少傾向にあり、平成26年と比較して約5万5千台減少しています。



資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」  
県統計課「埼玉県推計人口」

## 人口千人当たり普通自動車等保有車両数の分布



### ● 普通自動車等保有車両数とは

検査対象の普通自動車等(軽自動車を除く。)の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和5年3月末現在 資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」  
注1) 全県は登録地不明等を含む。 注2) 人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年4月1日現在)による。

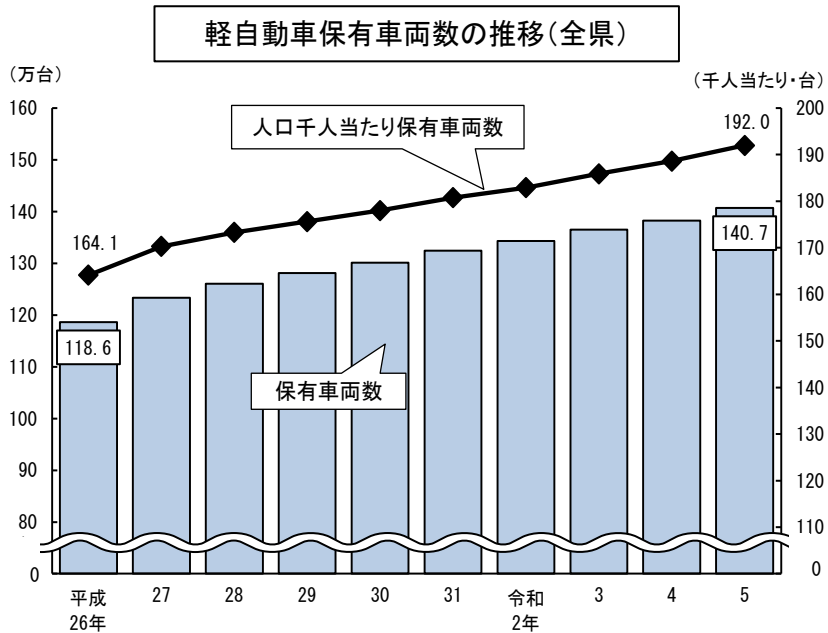
# 51 人口千人当たり軽自動車保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	192.0
1	小 鹿 野 町	558.7
2	東 秩 父 村	548.6
3	皆 野 町	500.8
4	ときがわ 町	484.9
5	長 瀬 町	468.1
6	美 里 町	467.3
7	秩 父 市	463.2
8	横 瀬 町	461.3
9	吉 見 町	449.1
10	神 川 町	448.2
11	川 島 町	427.0
12	寄 居 町	418.1
13	上 里 町	402.0
14	越 生 町	385.2
15	本 庄 市	364.0
16	深 谷 市	359.8
17	小 川 町	359.4
18	羽 生 市	354.5
19	加 須 市	347.9
20	行 田 市	345.8
21	嵐 山 町	340.8
22	日 高 市	334.2
23	滑 川 町	318.2
24	熊 谷 市	317.4
25	鳩 山 町	317.1
26	松 伏 町	304.3
27	毛 呂 山 町	301.7
28	東 松 山 市	298.7
29	飯 能 市	292.2
30	杉 戸 市	292.1
31	幸 手 市	286.8
32	坂 戸 市	250.6
33	久 喜 市	249.5
34	鴻 巣 市	244.3
35	伊 奈 町	239.5
36	北 本 市	232.4
37	三 芳 町	232.3
38	入 間 市	232.1
39	宮 代 市	229.8
40	狭 山 市	224.7
41	鶴 ヶ 島 市	222.2
42	蓮 田 市	221.2
43	桶 川 市	214.7
44	白 岡 市	214.3
45	春 日 部 市	205.5
46	吉 川 市	201.1
47	川 越 市	198.7
48	上 尾 市	172.8
49	三 郷 市	167.2
50	八 潮 市	162.3
51	所 沢 市	153.4
52	越 谷 市	150.6
53	ふ じ み 野 市	141.5
54	富 士 見 市	134.3
55	新 座 市	129.4
56	さい た ま 市	124.1
57	草 加 市	120.4
58	川 口 市	119.2
59	志 木 市	114.3
60	朝 霞 市	104.3
61	戸 田 市	90.3
62	和 光 市	79.9
63	蕨 市	71.0

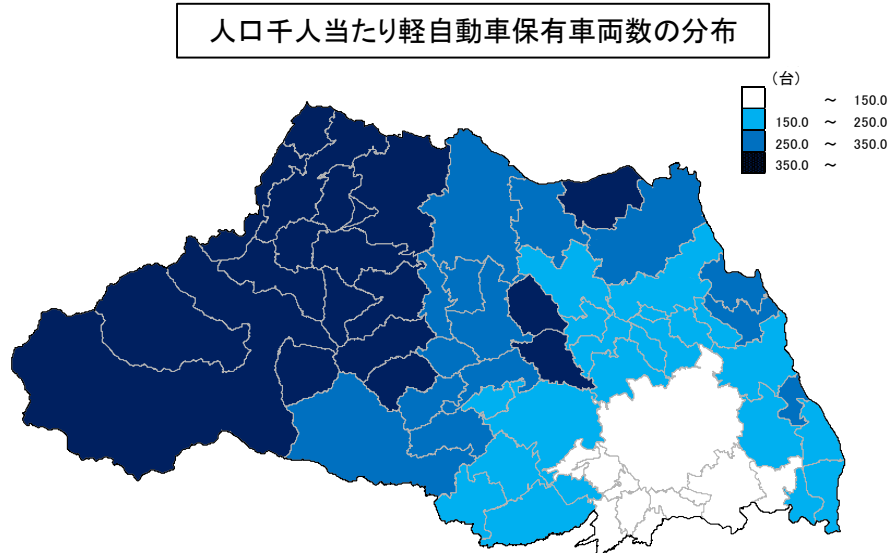
## ■ 埼玉県の人口千人当たり軽自動車保有車両数は、増加傾向

(一社)全国軽自動車協会連合会によると、令和5年3月末現在、人口千人当たり軽自動車保有車両数は、192.0台でした。

軽自動車保有車両数は1,406,833台で増加傾向にあり、平成26年と比較して約22万台増加しています。



資料: (一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」  
県統計課「埼玉県推計人口」



### ● 軽自動車保有車両数とは

検査対象の軽自動車の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和5年3月末現在 資料: (一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」  
注1) 全県は登録地不明を含む。 注2) 人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年4月1日現在)による。

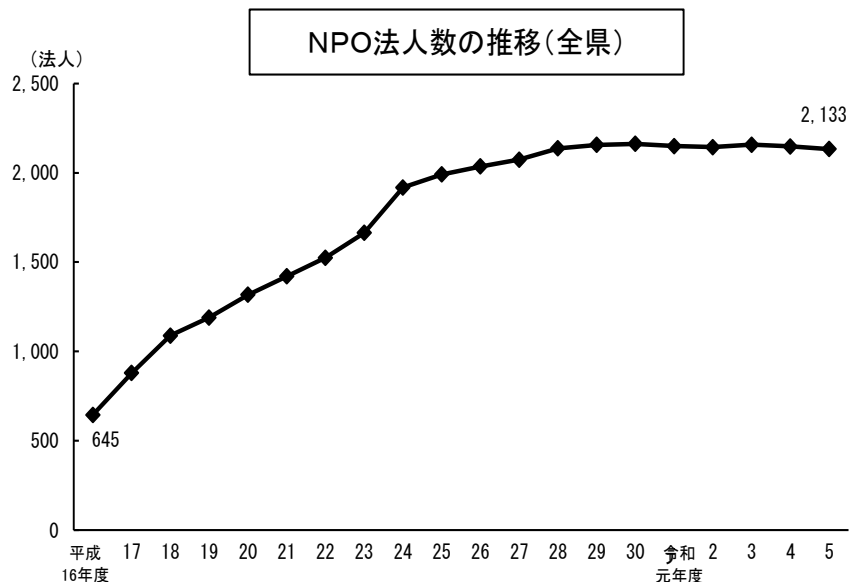
## 52 NPO法人数

順位	市町村	法人数	
		(法人)	(法人/万人)
	全 県	2,133	2.9
1	さいたま市	414	3.1
2	川口市	151	2.5
3	熊谷市	92	4.8
4	川越市	90	2.5
5	所沢市	80	2.3
6	越谷市	74	2.2
7	上尾市	67	2.9
8	深谷市	56	4.0
9	春日部市	53	2.3
10	草加市	52	2.1
11	本庄市	48	6.2
12	東松山市	47	5.1
13	狭山市	46	3.1
14	朝霞市	45	3.1
15	新座市	42	2.5
15	久喜市	42	2.8
17	鴻巣市	40	3.4
17	入間市	40	2.8
19	行田市	36	4.7
20	加須市	34	3.1
21	戸田市	33	2.3
22	三郷市	30	2.1
23	秩父市	29	5.1
23	飯能市	29	3.6
25	富士見市	28	2.5
26	鶴ヶ島市	24	3.4
27	八潮市	22	2.3
27	坂戸市	22	2.2
29	志木市	21	2.8
29	日高市	21	3.9
31	吉川市	20	2.8
31	ふじみ野市	20	1.8
33	羽生市	19	3.6
34	和光市	17	2.0
34	白岡市	17	3.2
34	小川町	17	6.3
37	蕨市	15	2.0
37	北本市	15	2.3
37	幸手市	15	3.1
37	毛呂山町	15	4.4
41	桶川市	14	1.9
41	蓮田市	14	2.3
43	伊奈町	13	2.9
44	ときがわ町	12	12.0
45	吉見町	11	6.3
46	宮代町	9	2.7
47	寄居町	8	2.6
48	三芳町	7	1.9
48	神川町	7	5.5
48	上里町	7	2.3
48	杉戸町	7	1.6
52	滑川町	6	3.0
52	嵐山町	6	3.4
52	鳩山町	6	4.6
52	松伏町	6	2.2
56	美里町	5	4.6
57	川島町	4	2.2
57	小鹿野町	4	4.0
59	横瀬町	3	4.0
59	長瀬町	3	4.7
61	皆野町	2	2.3
62	東秩父村	1	4.1
63	越生町	-	-

### ■埼玉県のNPO法人数は、2,133法人

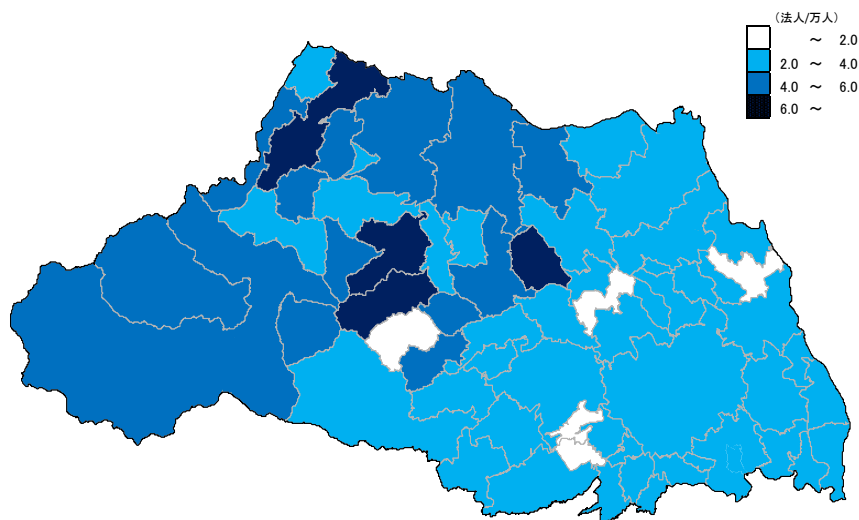
県共助社会づくり課によると、令和6年3月31日現在、NPO法人数は2,133法人でした。

平成16年度からの推移をみると、法人数は年々増加していましたが、近年は横ばいで推移しています。



資料：県共助社会づくり課

### 人口1万人当たりNPO法人数の分布



#### ●NPO法人数とは

特定非営利活動促進法に基づき認証を受けた特定非営利活動法人(NPO法人)数。平成23年度までは県が認証した法人数を、平成24年度以降は県内所在の法人数を記載。

※NPO：Non-Profit Organization

令和6年3月31日現在

資料：県共助社会づくり課 注)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和6年3月1日現在)による。